

標 題：

現存ばら積貨物船の貨物の
積付/荷揚げに関する標準手順について

NKテクニカル インフォメーション

No. : 250

Date : 平成 10 年 4 月 15 日

船主・造船所各位

NK テクニカルインフォメーション No. 234 (平成 10 年 11 月 1 日付)で既にお知らせしましたように、IACS 統一規則では、次の(1)から(3)のすべてに該当する現存ばら積貨物船に対して、ローディングマニュアルの増補として、貨物の積載開始から積付完了及び積付状態から空倉状態までの承認された貨物の標準積付/荷揚げ手順を平成 10 年 7 月 1 日までに備え付けることを要求しています。

- (1) 平成 10 年 7 月 1 日より前に建造契約を行ったもの
- (2) L_T150 m 以上の長さを持つもの
- (3) 単船側構造を持つもの

この IACS 統一規則の全会鋼船規則への取入れ作業もほぼ完了致しましたので、承認にあたって準備して頂く貨物の標準積付/荷揚げ手順の記載内容及び承認の方法等につきまして、以下のとおりお知らせいたします。

1. 次に掲げる積付/荷揚げ作業の手順を標準積付/荷揚げ手順として、添付の書式又は ICS (International Chamber of Shipping) が作成した標準書式に記載し、本会に提出して頂きますようお願いいたします。なお、当該手順は、本船が実際に行ったことのある作業手順で差し支えありません。
 - (1) バラスト状態における貨物の積載開始から、不均等積付の計画満載状態までの貨物積付手順の一つ
 - (2) 不均等積付の計画満載状態から、バラスト出港状態までの貨物荷揚げ手順の一つ
 - (3) バラスト状態における貨物の積載開始から、均等積付の計画満載状態までの貨物積付手順の一つ
 - (4) 均等積付の計画満載状態から、バラスト出港状態までの貨物荷揚げ手順の一つ
 - (5) 多港積みまたは多港揚げを行う船舶にあっては、これらに対する積付/荷揚げ手順
2. 上記 1 の承認された手順以外の積付/荷揚げを行う場合に、船長が添付の書式を用いて新たに手順を作成することを喚起するよう、承認のために提出して頂く手順の表紙に、以下の記述を明記するようお願い致します。

"In case where loading/unloading sequences not included in the approved ones is planned, the master

ClassNK

財団法人日本海事協会

東京都千代田区紀尾井町4番7号 〒102-8567

このテクニカルインフォメーションは貴社のお役にたてればと思って情報を提供するものです。必要に応じて貴社のご判断、責任においてご利用下さい。疑問についてはいつでもご相談下さい。

shall prepare the sequence by using a blank form, taking into consideration the loaded cargo, loading/unloading rate as well as the ship's longitudinal shearing force and bending moment of hull girder."

また、船長の使用の為に空白の書式を本船に備え付けておくようお願い致します。

3. 承認方法

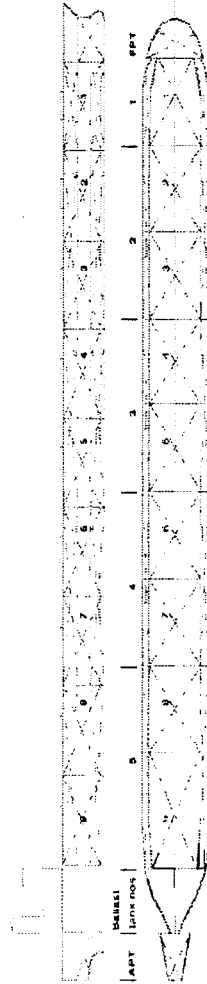
- (1) 準備して頂いた積付/荷揚げ手順を、本部・船体部へ原則的に平成 10 年 7 月 1 日までに提出して頂くようお願い致します。なお、手順の提出の際には、各手順毎の縦曲げモーメント及び縦せん断力の積み付け計算機からの出力結果 1 セットを参考用として添付して下さい。
- (2) 承認された積付/荷揚げ手順を本船のローディングマニュアルに添付して下さい。
- (3) 平成 10 年 7 月 1 日以降の最初の定期的検査において、本会検査員が、承認された積付/荷揚げ手順がローディングマニュアルに添付されていることを確認させていただきます。

本件に関し、御不明の点がありましたら船体部 (Fax. 03 5226 2019) までお問い合わせ願います。

添付: Typical Loading/Unloading Sequence Form

VOID

Vessel name :	Yard	ClassNK	Id. number :
---------------	------	---------	--------------



Volume of hold, $V_h(m^3)$					
Height of hold, $h(m)$					

Note : During each pour it has to be controlled that allowable limits for hull girder shear force, bending moments and mass in holds are not exceeded. Loading/discharging operations may have to be paused to allow for ballasting/deballasting in order to keep actual values within limits.

[illegible]

#NAME?	CARGO OPERATIONS									BALLASTING OPERATIONS									Values at end of pour (from harbour to sea)				
	Hold 9	Hold 8	Hold 7	Hold 6	Hold 5	Hold 4	Hold 3	Hold 2	Hold 1	Upper Lower/Peak	API	Ballast tank/Ballast tank no.5 no.4	No.6 Ballast hold	Ballast tank no.3	No.4 Ballast hold	Ballast tank no.2	Ballast tank no.1	FPT	Taft (m)	Trim (m)	Tfwd (m)	Maximum S.F.(%) B.M.(%)	
Pour.no./grade																							
1										Upper													
2										Lower/Peak													
3										Upper													
4										Lower/Peak													
5										Upper													
6										Lower/Peak													
7										Upper													
8										Lower/Peak													
										Upper													
										Lower/Peak													
										Upper													

[illegible]

	Hold content at end of loading/discharging						Ballasting contents at end of loading/discharging								Values at end of loading/discharging (sea)			
Cargo mass							Wings or peaks	APT	Ball.no.5	Ball no.4	Hold no.6	Ball.no.3	Hold no.4	Ball no.2	Ball no.1	FPT		
							Upper											
							Lower/Peaks											
							Total mass loaded											
	Taft (m)	Trim (m)	TFwd (m)	S.F.(%)	B.M.(%)	Maximum												

Net load on double bottom = $(Mh/VV) + h_s T (U/m^2)$
 where: Mh = Mass in hold + mass in DB (t)
 V = Total volume of hold (m^3)
 h_s = height of hold from inner bottom to top of coaming (m)
 T = draught (m)

Place, date, stamp and sign